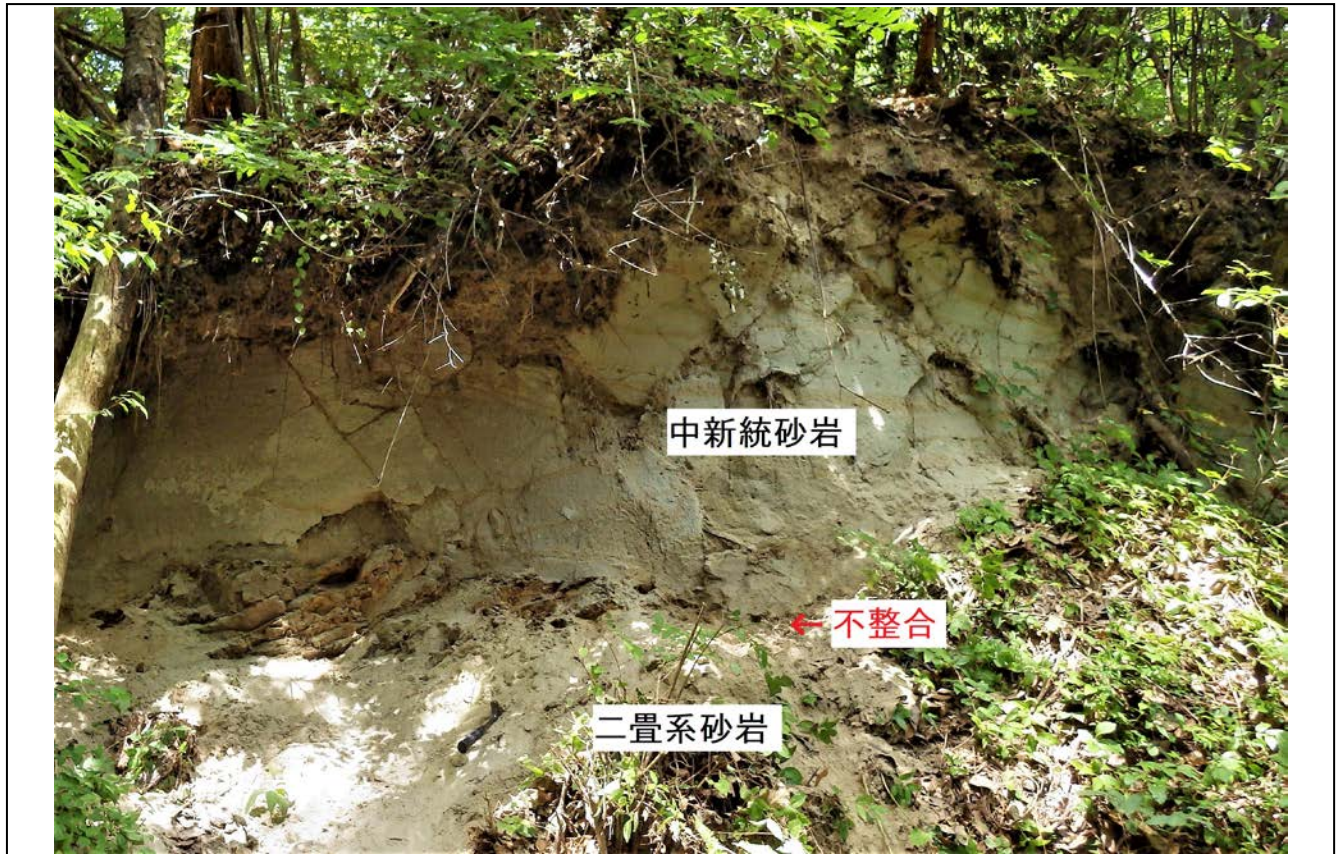


21 不整合（陰地の不整合）

写真



解説

2億数千万年前に堆積した地層が岩石となって山をなし、それが浸食され千数百万年前に再び地層が堆積したことが、不整合から読み取れる。中新統の砂岩は粗粒で粒がそろい、潮流によってよく淘汰されたと考えられる。不整合面は当時の岩石が露出した海底面であったことがわかる。古生代の地層は硬岩であるが節理や亀裂が発達している。上位の新生代の地層は軟岩である。新生代の泥岩は地すべりをおこしやすい。コロナ社「岡山県地学のガイド」69pに場所などの情報がある。

提供者 氏名 鈴木 茂之 所属 岡山大学名誉教授